

日赤なごや

Vol. 17
2008.January

CONTENTS

- 新年のご挨拶 ● 脳梗塞の症状が出たら直ちに救急隊に連絡を!!
- 糖尿病療養指導士の活動紹介 ● お薬の知識⑥ ～くすりとは何でしょう(1) 医薬品～

平成20年
9月完成

威容を現し始めた新病棟



撮影/平成19年11月

+ 地域医療支援病院 名古屋第一赤十字病院

理念〈私たちの誓い〉

私たちは医療の倫理を守り、赤十字の人道博愛精神のもとに、皆さまと共に医の道の理想を追究いたします。

- 皆さまとの出会いを一期のごとく心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。
- 皆さまとの厚い信頼に立って、お互いに心を開き、明るく優しい環境のもと、日々を清澄な心で奉仕します。

基本方針

1. 患者さま本位の医療と安心できる癒しの場を作ります。
2. 高度で良質な医療をします。
3. 救急医療を充実します。
4. 病診連携を推進し、一貫したきめ細かい医療を行います。
5. 医療関係者の教育・研修を推進し、治療・看護・介護・福祉を実践します。
6. 災害救護と国際救援活動を積極的に行います。
7. 健全経営を維持し、この基本方針を達成いたします。



新年のご挨拶

院長 小林 陽一郎



新年明けましておめでとうございます。

昨年、我が国は能登半島および中越沖といった大きな地震災害に相次いで見舞われ、甚大な被害を被りました。私共の病院も含めて各地の赤十字病院からは、直ちに災害救護班が編成、派遣されて救護活動に活躍し、現地の被災者の方々に励ます事が出来ました。このような活動が可能であったのも、当院の職員が赤十字の病院の職員としての自覚を備え、日頃から地道な救護訓練を積み重ねてきた成果と思われま。また、日常の救急医療に関しても、当院には第三次体制の救命救急センターを備えており、救急車搬送台数は年間六千八百台を数え、高度な救急医療の実践に努めてまいりました。しかし、時間外受診をされる方の中には、「三次救急病院であれば何時でも、どんな病気でも診てもらえる」といった間違った考え方を持った方も少なくありません。そのために時間外受付には軽症の方々

が殺到され、重篤な方への対応に支障をきたすこともしばしばあります。

診療時間外の受診につきましては、先ずは日頃からいざという時に相談出来るかかりつけ医をお持ちになるか、県の救急医療情報センターに電話で受診可能な医療機関をお問

合わせいただくことが第一と考えます。

軽症の方であれば各区医師会の休日急病診療所が、また名古屋市医師会の夜間・深夜急病センターが東区葵町に整備されています。また小児の方には子どもあんしんおよび小児救急電話相談窓口をご利用されることをお勧めいたします。

一次医療機関で入院や緊急手術が必要と判断された時には、名古屋市中多くの病院による二次輪番体制をとつていて、該当診療科の二次病院、また更に重篤な方は三次病院に搬送されることになっていきます。このような仕組みがあることを今一度、市民の皆様には周知していただき、是非救急医療の適正なあり方を皆様と一緒に構築していきたいものと考えています。

さて、昨年は幸いこの地方は地震等の大災害は免れ、おかげで当院の全面改築工事の二期工事も順調に進んでいます。今年の九月には工事も完了し、年末にはいよいよ旧病棟からの全面移転という大事業が控えています。医療安全管理には十分な配慮をしつつ、医師・看護師をはじめ職員は一層の研修に励み、高度で良質な医療の実践を図っていく所存です。このためにも健全経営を維持して患者さんの満足できる癒しの場の実現に向けて今年も努力を積み重ねてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

糖尿病療養指導士の活動紹介

薬剤師 野村 浩 夫



ゴージャスな雰囲気の中で「エグゼクティブワークランチ」を楽しむ皆さん

当院で日本糖尿病療養指導士(CDEJ)の資格を有する薬剤師は、5名います。各々午前中(又は午後)に外来・入院の薬をつくったりした上で、担当病棟にて服薬指導業務に携わっています。従来、薬剤師の仕事は何でしょうか?と皆様にお尋ねしますと「医師の処方から薬を作ることでしょ」と答えられる方が、ほとんどです。しかし、同じ質問を糖尿病患者さんには「糖尿病教室で薬物療法について講義を聞いた」「入院時にインスリンや血糖自己測定器の使い方や管理方法の指導を受けた」「薬の相互作用や低血糖症状の対処法を教わった」「退院後でもお薬相談室にてインスリンや血糖自己測定器の切り替えについて詳しく説明がありました」などと、投薬以外の意見が増え、また大変喜ばれて参りました。その励みが、毎年CDEJの資格を取得したい後輩達を生み、患者さんと共に歩む活躍が評価を受けて日本病院薬剤師会のホームページにも取り上げられました。

また、糖尿病専門医を始め医療スタッフが、糖尿病患者さんと明日のための治療を工夫し、低カロリーのフランス料理を楽しむ食事会(エグゼクティブワークランチ)をホテルナゴヤキャッスルプラザ内のレストランで開催してきました。今年で4年目を迎え、先日第7回を無事開催できたことをスタッフ一同喜んでおります。地域の診療所や他病院の患者さんが、その施設の医療従事者とともに参加されたり、専門学校が参加されたりと、期待度の大きさに発案者・事務局としても感激しております。

今後さらに多くの患者さんに喜んでいただける企画に育てていくこととともに、今後とも「明日のためのチーム医療」を目指し「お薬あるところに薬剤師あり」を心がけ、薬剤師皆で頑張りますので、気軽に声をかけください。

脳梗塞の症状が出たら 直ちに救急隊に連絡を!!

脳卒中科部長

後藤

洋一

脳梗塞は、脳の血管がつまることにより、突然片側の手足が動かしくなくなったり、しびれたりする病気です。麻痺や言語障害などの後遺症を残します。

一度脳梗塞を起こした人は再発する危険があり、再発を繰返すたびに後遺症は重くなつてゆき、寝たきりや認知症になる場合もあります。

けると、出血を合併する危険が高くなるため、3時間以後の投与は認められていません。

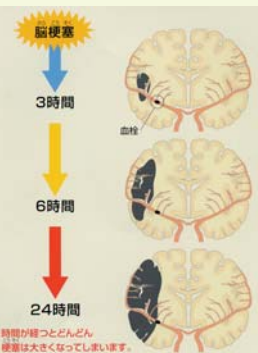
2005年10月、日本でもこの薬の投与が許可され、2年間で約8300人にt-PAが投与されました。これは全脳梗塞患者さんの約2%にしかすぎません。こんなに少ない理由の1つは、一般の人達が脳梗塞の初期症状と脳梗塞治療の緊急性を十分に理解していないためなのです。患者さんが病院に着いてから、CTや血液検査を受け同意書の記入などを行うのに、約1時間が必要です。1分でも遅れば、大切な脳の一部を失うことになってしまいます。脳梗塞は、前ぶれもなく突然起こります。急に脳梗塞の症状が現れたら、直に救急車を呼んで下さい。一刻も早く救急病院へたどり着かないと間に合わないのです。(3時間以内でも、CT検査の結果などによってはt-PAを投与できないこともあります。

ことができません。t-PAを投与できれば、約4割の人が障害を残さず元の生活ができるようになるといわれています。しかし、時間がたつてから血栓が溶

以下の症状を自覚したら、直ちに救急車を呼んで下さい。

- 突然、片側の顔や手や足に、力が入らなくなる。
- 突然、片側の顔や手や足が、うまく動かせなくなる。
- 突然、片側の顔や手や足が、しびれる。
- 突然、意識がおかしくなる。
- 突然、うまく話せなくなる。突然、ろれつが回らなくなる。
- 突然、目が見にくくなる。突然、視野が狭くなる。
- 突然、歩きにくくなる。突然、歩行がふらつく。

脳卒中には緊急処置が必要。1分でも遅れば、脳を失います。



時間が経つとどんどん血栓は大きくなっていきます。

● 精神科外来閉鎖のお知らせ ●

精神科外来は、当院の都合(担当医師の退職)により、平成20年2月29日を以って閉鎖させていただきますので、ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願ひいたします。

(注) 日本薬局方とは、特に繁用される医薬品等について、その性状および品質の適正をはかるために国が定めた医薬品の規格書のこと

「やさかんむり」に「薬」と書いて、「薬」。古代から「人」に何らかの「薬」=「効果」「影響」を与える「草」=「もの」だったんですよ。現在「くすり」は、日本では、厳しく法律の「薬事法」によって規定されています。今回はこの薬事法で定められた「医薬品」についてお話しします。

「医薬品」とは、次に掲げるものをいいます。

1. 日本薬局方(注)に記載しているもの。
2. 人または動物の疾病の診断、治療または予防に使用されることを目的とされているもの。
3. 人または動物の身体の構造または機能に影響を及ぼすことを目的とされているもの。

また、日本薬局方に載っていない医薬品は、厚生労働大臣の承認を受けて、「医薬品」として認められます。この厚生労働大臣の承認を受けるためには、厳格に定めた数多くの「試験」(基礎試験、臨床試験、治験)を行い、「効果」だけでなく「安全性」を確認します。その結果、医薬品として製造承認、販売承認がされます。

医薬品には、病院あるいは診療所などで医師が歯科医師の処方、指示でしか使用できない「医療用医薬品」と薬局、薬店で患者さんが購入できるくすり(医療用医薬品以外のもの)の「一般用医薬品」に分けられます。医薬品はかなり厳格な規制を受けて世の中に出ますが、その分、出てくるまでに時間がかかるという問題もあります。

正しい薬の飲み方

お薬の知識⑥

くすりとは何でしよう(一) 医薬品

外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください。

2008年1月1日現在

| 診療科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | |
|------|-----|------------|------------|--------------|------------|------------|------|
| 内科 | 血液 | 小寺 | 宮村 | 宮村 | 小寺 | 安田 | |
| | | PM今橋 | PM安田 | PM榛葉 PM西脇 | | PM柳澤 | |
| | 内分泌 | 村瀬 (福岡) | 福岡 (山守) | 山守 | 村瀬 (山守) | 山内 (村瀬) | |
| | | 腎臓 | 青山 | 市田 | 堀 | 市田 | |
| | 神経 | 加藤 | 真野 | 後藤 | 真野 | 後藤 | |
| | | | 若山 | 加藤 | 中村 | 櫻井 | |
| | 循環器 | (交代) | 神谷 | 花木 | 大野 | 大野 | 柴田 |
| | | | 三浦 | 三浦 | 神谷 | 柴田 | 片岡 |
| | | | PM永廣 | — | 鬼頭 | — | PM山村 |
| | 呼吸器 | 新患 再診 | 酒井 | 濱田 | 小川 | 野村 | 横山 |
| 野村 | | | 小川 | 横山 | 酒井 | 野村 | |
| 消化器 | | 松下 | 春田 | 日下部 | 日下部 | 春田 | |
| | | 伊東 | 山口 | 伊東 | 山口 | 鷲見 | |
| | | 山田 | 氏原 | 鷲見 | 山田 PM松下 | 氏原 | |

| 精神科 | 再診 | 山田 (交代) | 山田 | 安田 | 山田 | 山田 |
|-----|----|------------|----|----|----|----|
| | | — | — | — | 大島 | — |

精神科外来は、当院の都合(担当医師の退職)により、平成20年2月29日を以って閉鎖させていただきますので、ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願いたします。

| 小児科 (専門外来) | 午前 | 羽田野 | 加藤 | 松本 | 羽田野 | 近藤 | |
|---------------|----|-------|------|--------|-----|----|----|
| | | 鈴木 | 糸見 | 生駒 | 鬼頭 | 渡辺 | |
| | | 松沢 | 永田 | 安田 | 石塚 | 河井 | |
| | 岸 | 横塚 | 兵藤 | 羽田野(佐) | 孫田 | | |
| | 午後 | 循環器 | 羽田野 | — | — | — | — |
| | | 血液 | — | 加藤 | — | 松本 | 加藤 |
| | | 神経 | — | — | 近藤 | 糸見 | 夏目 |
| | | 腎臓 | — | 月舘 | — | — | 月舘 |
| | | 新生児発達 | 鬼頭 | — | — | — | — |
| | | 横塚/孫田 | 鈴木 | — | 安田 | — | |
| フォローアップ | | — | — | (交代) | — | — | |
| 予防接種 | — | (交代) | — | — | — | | |
| 乳児健診 | — | — | (交代) | — | — | | |

※予防接種・乳児健診は10日前までにご予約ください。
詳しくは受付にお問い合わせください。

| 外科 | 一般消化器 外科 | 宮田 | 竹内 | 小林(雅) | 長澤 | 宮田 |
|----|--------------|------|---------|-------|------|---------------|
| | | 三宅 | 大森 | 湯浅 | PM竹内 | 三宅 |
| | | 高橋 | — | 田畑 | — | 雄谷 |
| | — | — | PM小林(俊) | — | — | |
| | 乳腺・内分泌 外科 | — | PM後藤 | 後藤 | 後藤 | — |
| | 心臓外科 | 萩原 | 伊藤 | 阿部 | — | 河村 PM中山(雅) |
| | 血管外科 | — | 錦見 | — | 永田 | — |
| | 呼吸器外科 | PM厚田 | PM藤田 | — | — | 藤田 |
| | 小児外科 | 津田 | — | — | 津田 | — |

| 形成外科 | 午後 (交代) | — | 菱田 | — | 林 |
|------|---------|---|----|---|---|
| | | | | | |

※受付は13時までにお願いたします。

| 整形外科 | 大澤 | 堀井 | 井上 | 堀井 | 大澤 |
|------|----|----|----|----|----|
| | 井上 | 藁科 | 青木 | 藁科 | 青木 |
| | 服部 | 松下 | 村本 | 服部 | 松本 |
| | 村本 | 松本 | 松下 | 広石 | 広石 |

| 診療科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|------|----|------|----|
| 脳神経外科 | 稲尾 | (交代) | 稲尾 | (交代) | 池田 |
| | 長坂 | | 告野 | | 岡本 |

| 皮膚科 | 新患 | 紀平 | 石川 | 梶田 | 辻 | 大城 |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| | 再診 | 安藤 | 安藤 | 安藤 | 安藤 | 安藤 |
| | | 石川 | 足立 | 石川 | 石川 | 石川 |

| 泌尿器科 | 加藤 | 村瀬 | 山本 | 鈴木 | 村瀬 |
|------|----|----|------|----|----|
| | 吉田 | 山本 | 鈴木 | 加藤 | 古橋 |
| | — | — | PM加藤 | — | — |

女性泌尿器外来 ※新患は(木)にご来院ください。

| 産婦人科 | 新患 | 石川 | 石川 | 石川 | 石川 | 石川 |
|-------|-------|----|-----|------|------|-----|
| | 再診 | 廣川 | 水野 | 鈴木 | 水野 | 久野 |
| | | | | | PM南二 | /宮崎 |
| | 不妊内分泌 | 安藤 | 安藤 | — | 安藤 | 安藤 |
| | 妊婦診 | 廣村 | 古橋 | 堀 | 高橋 | 南 |
| | | | | PM久野 | | |
| 助産師外来 | | | 助産師 | | 助産師 | |

| 眼科 | 新患 | 佐藤 | 山腰 | 佐藤 | 松井 | (交代) |
|----|----|----|----|----|-------|------|
| | 再診 | 杉田 | — | 山腰 | — | 佐藤 |
| | | 山腰 | — | 松井 | — | 久野 |
| | 松井 | — | — | — | 松井・山腰 | |

| 耳鼻咽喉科 | 新患 | 鈴木 | 内木 | 植田 | 丸尾 | 古橋 |
|-------|----|----|----|----|----|----|
| | 再診 | 植田 | 丸尾 | 内木 | 植田 | 内木 |
| | | 古橋 | 鈴木 | 鈴木 | 古橋 | 丸尾 |

| リハビリテーション | 青木 | 井上 | 大澤 | 大澤/井上 | 藁科 |
|-----------|----|----|----|-------|----|
|-----------|----|----|----|-------|----|

| 放射線科 | 山田 | 山田 | 山田 | 山田 | 山田 |
|------|---------------------|----|----|----|----|
| | ※詳しくは受付にお問い合わせください。 | | | | |

| 歯科 口腔 外科 | 新患 | 大岩 | 梅村 | (交代) | 藤原 | (交代) |
|----------------|----|----|----|------|----|------|
| | 再診 | 梅村 | 大岩 | — | 大岩 | — |
| | | 藤原 | 佐藤 | — | 佐藤 | — |

◎ 外来診療担当表はホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

| 外来診療のご案内 | |
|----------------------------|---|
| お問い合わせ先電話 052-481-5111(代表) | |
| ● 初診 | 総合案内で「診療申込票」に必要事項をご記入の上、(初めて受診される方) 保険証・紹介状・各種医療証等を添えて、新患受付にお出ください。 |
| ● 診療受付時間 | 午前8時20分～午前11時 (緊急および予約されている方はこの限りではありません) |
| ● 診療時間 | 午前8時50分～午後5時30分 |
| ● 休診日 | 土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日～1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日) |
| ● セカンドオピニオン 専門外来 | 詳しくは患者相談室までお問い合わせください。 患者相談室 電話 052-485-3503(直通) |

| 診療科のご案内 | |
|---------------------------------------|---|
| ● 腎臓内科・内分泌内科・血液内科・神経内科・呼吸器科・循環器科・消化器科 | ※初診時に予診(医師による問診)を行った後、各専門外来を受診していただきます。 |
| ● 形成外科 | ※月・水・金曜日 13時から診療開始いたします。 |
| ● 歯科口腔外科 | ※口腔外科診療のみで、通常の歯科診療は行っておりません。 |

| 人間ドックのご案内 | |
|--------------------|--|
| 年に一度の健康管理をしてみませんか? | |
| ● 健康管理センター | 電話にてお問い合わせください。(予約制です。) |
| ● 受付時間 | 月～金曜日(休診日を除く) 午前8時50分～午後5時30分 電話 052-471-3855(直通) |